



with you

日本がこれから向かうべき社会とは

2018年6月30日(土) 13:30~16:30 (受付13:00~)

会場：ウインクあいち (12階 1201号室)

名古屋市千種区名駅4-4-38 《(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より徒歩5分》



講演 子どもたちに残したい未来について

湯浅 誠氏 法政大学 教授・社会活動家

対談 子どもたちの未来に向けて、私たちにできること

湯浅 誠氏

松下直弘氏 社会福祉法人岩崎学園 理事長

定員：100人 参加費：無料

申込み：下記申込先へTEL、FAX、E-mail で事前に申し込んで下さい。 〆切：6月22日

申込先：tel 052-782-2233 fax 052-782-3513 mail asamidori@asamidori.jp

【名古屋市千種区新池町1-18-2 あさみどりの会研修係 (担当：島崎)】

主催：社会福祉法人あさみどりの会

後援：愛知県・名古屋市・社会福祉法人愛知県社会福祉協議会・社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会・社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団

一般社団法人愛知県知的障害者福祉協会・社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会・

NPO法人愛知県自閉症協会「つぼみの会」・社会福祉法人AIU自立の家



講師 湯浅誠 (ゆあさまこと) 氏 プロフィール 社会活動家/法政大学教授

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。1995年よりホームレス支援、生活困窮者支援に携わる。2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。

現在、法政大学現代福祉学部教授の他、NHK第一「マイあさラジオ」、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」コメンテーター、朝日新聞パブリックエディター、日本弁護士連合会市民会議委員。

講演内容は貧困問題にとどまらず、地域活性化や男女共同参画、人権問題などに渡る。著書に『「なんとかする」子どもの貧困』、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞した『反貧困』(岩波新書)、『貧困についてとことん考えてみた』(茂木健一郎共著)等